



伊藤小児科・内科医院 病児保育園

おひさまだより

令和4年5月2日発行

横手市婦気大堤字谷地添 7-1 (伊藤小児科・内科医院敷地内)

TEL 0182-23-6477 (予約・キャンセル・お問合せ専用)

ホームページ <http://www.ohisama-itocl.net/>



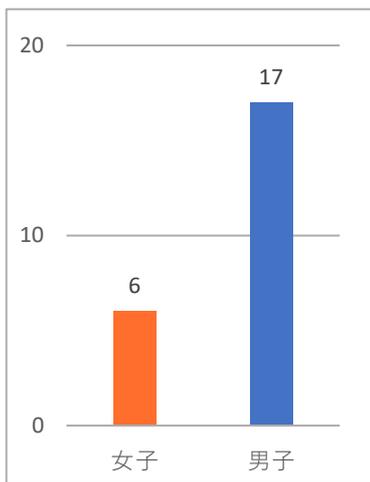
新年度も早いもので1ヶ月が経ちました。新しい生活、環境で疲れが出てくる頃だと思えます。休息、栄養を十分に摂り、元気に園生活を送っていきたいですね。

病児保育園おひさまではコロナウイルスの感染拡大に伴い、医師の指示で必要に応じて入室前に抗原検査を行っております。また、消毒、換気等の感染対策も引き続きしっかりと行っていきますので、安心してご利用頂けたらと思えます。

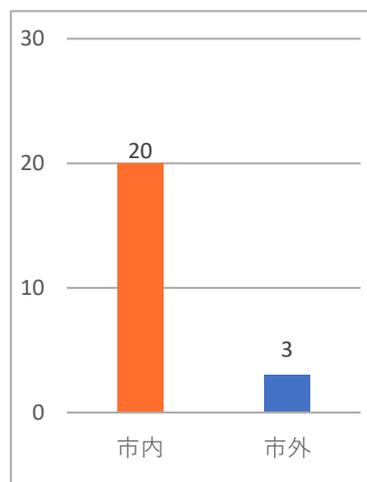
先月の病児保育園のご利用状況と伊藤小児科・内科医院の感染症状況は以下の通りです。どうぞご参考にしてください。

病児保育園おひさま 利用者状況 4月分

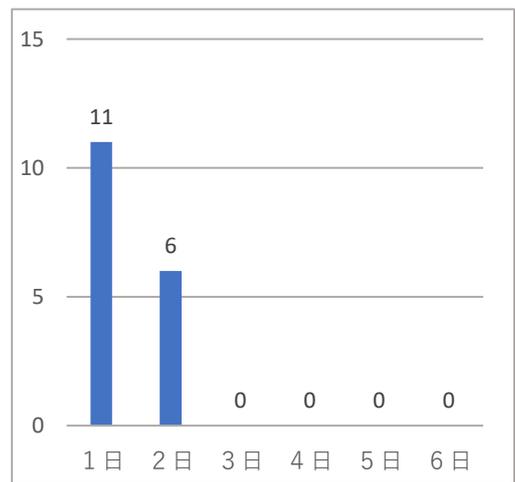
〈性別〉



〈住まい〉



〈連続利用日数〉



〈疾患名〉

	0歳児	1歳児	2歳児	年少	年中	年長	小学生	合計
風邪	1	17	1	2	0	0	0	21
突発性発疹	0	1	0	0	0	0	0	1
カンジダ症	0	1	0	0	0	0	0	1
耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	1	19	1	2	0	0	1	24



※ 併発している疾患もすべて含む。

伊藤小児科・内科医院 感染症情報 4月分

	第一週	第二週	第三週	第四週	第五週	合計
インフルエンザA	0	0	0	0	0	0
インフルエンザB	0	0	0	0	0	0
RSウイルス	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	0	0	0	0	0
溶連菌感染症	0	1	1	0	1	3
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0
便アデノウイルス	1	1	1	0	0	3
ノロウイルス	0	0	3	1	0	4
ロタウイルス	0	0	0	0	0	0
ヒトメタニューモウイルス	0	0	0	0	0	0
合計	1	2	5	1	1	10



服薬について



《こな薬》

薬は水か白湯で飲ませるのが原則です。でも薬が苦手な服薬に苦労している...というご家庭もいるかと思えます。そんなときは、“おとな飲み”を試してみてください。年齢にもよりますが、「おとな飲みしてみる？」という言葉がけが子どもの自尊心をくすぐり、効果大!!のようです。「お口の中に小さなお池を作ってね～」と口の中に少し水を含ませ、そこに薬を入れます。その時、薬を手前に入れることがポイントです。あとは、そのままゴクン。できたときには沢山褒めてあげることも大切です。他にも...甘いものと練り合わせたり、子どもが好きな飲料物（色や味が濃いものがおすすめです）に混ぜたりする方法もありますが、薬の種類によっては苦味が増したりすることもあるので気をつけましょう。一番手軽なものはガムシロップです。基本合わない薬はなく、アレルギーの心配もありません。服薬補助ゼリーを使用する場合は混ぜずに、薬を包み込むようにして使用しましょう。



伊藤先生コラム



保育園のコロナウイルスの流行に注意を

横手市内で、保育園でのコロナウイルスの流行が相次いで発生しています。そこから家族内感染へと拡大し収束の気配がありません。

2歳未満はマスクの着用は勧められていません（窒息の危険性など）。コロナに感染した子どもからのウイルス量の排出は大人の何倍も多く、保育園での感染予防は非常に困難です。2歳児以上の子どもはなるべくマスクの着用を、また、保育士さんは、マスク着用に加え、ゴーグル（眼鏡）、手袋等、可能な限り感染予防に努めましょう。

マスクしながらの保育業務は様々な支障がありますが、今は自分を感染から守りましょう。

女子	6
男子	17

何日利用したか	人数		
1日	11		
2日	6		
3日	0	市内	20
4日	0	市外	3
5日	0		
6日	0		



